
わたし

黒田むつみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

わたし

【Nコード】

N7770K

【作者名】

黒田むつみ

【あらすじ】

つまらない私。そんな私が気づいたこと。

短大を卒業して念願の幼稚園教諭になってもう五年。

別に今の生活に不満があるわけじゃない。仕事だって楽しく、そして子供たちの成長に喜びを感じているし何よりやりがいだって感じているんだから。付き合って三年になる彼氏とも順調だよ。

でもね、私何年経ったって多分このままだわ。普通に仕事を続けて結婚して。

多分、恵まれているとも思うんだ。今の私を羨ましがる人だっていると思うし。だから、幸せといえば幸せなんだよね、きっと。

このままでいいんだけど、でもつまらないの。

普遍的な毎日にちよつと退屈しているといえばそれまでだけれど。

でもしょうがないよね。私、自身普通でつまらない人間なんだから。普通な私がちよつと嫌なだけなんだよね。

でもさ、こんな私にも景色が変わるようなそんな、生きていることにそれだけに喜び感じるような出来事がいつか起きるんじゃないかってちよつぱり期待している。

でも、私間違ってたわ。

今日ねクラスのみんなに将来何になりたいですかって聞いたんだ。

みんな、テレビでやってるなんとかレンジャーとかケーキ屋さんとか言っただけで一人こんなことを言う子がいたんだ。

「大きくなったら何かにならないといけないの」

「大きくなったらしてみたいこととか、なってみたいものとかないの」

「先生、僕は僕だよ。大きくなっただって僕なんだ」

はっとしちゃった。

そうだよ。いつまでたっても私は私なんだよね。

変わらない朝が毎日やってくることの幸せ。
私の大事な人が元気でいてくれたら、それって幸せだよね。
明日もみんなの笑顔に会えますように。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7770k/>

わたし

2011年10月7日00時29分発行